



高等工科学校生徒による 実りある帰郷広報活動

1等陸曹 松本 達祐



【生徒11名に対して、説明会を実施しました。】



【校長先生との懇談及び
募集ポスター掲示依頼】



【恩師へ募集ポスター掲示依頼】



【恩師への近況報告・懇談】



【協力者との懇談】



【協力者へ募集ポスター掲示依頼】

自衛隊群馬地方協力本部高崎地域事務所（所長 2等陸尉 宮本直樹）は、令和6年6月21日（金）に高等工科学校3年生、石野生徒の帰省に合わせて帰郷広報及び地域の協力者訪問を実施した。石野生徒の母校である高崎市立榛名中学校を訪問し、校長及び教諭へ近況報告を行った。一年ぶりに再会する彼の姿に「こんなに内外面共に成長し、元気に頑張っていて本当に良かった。」と安心した様子であった。その後、男女含め11名の生徒に対し高等工科学校の概要及び本人の体験談などを交えながら学校生活の説明を行い、生徒達から、「食事は美味しいですか?」「部活動は、楽しいですか?」「女子も入校できるのですか?」との多数の質問があり、高等工科学校に興味を持ってくれる生徒が多くいることに本人は嬉しうであった。また、当時お世話になった恩師への訪問では、「当時、高等工科学校へ進学したいという本人の意思を尊重してよかった。」とお言葉を頂いた。

母校訪問後は、地域の協力者宅への募集ポスター掲示依頼及び懇談を実施し、高等工科学校への理解を得ることができた。今回の高等工科学校生徒による帰郷広報は効果的な募集活動ができ、実りある帰郷広報となった。

群馬地方協力本部は、引き続き、帰郷広報を活用し、学校及び地域の協力者に対する理解促進を図り、募集目標達成に邁進していく。